

写

庶第1571-1号
令和7年3月12日

蓮田白岡衛生組合監査委員 小林 猛 様

蓮田白岡衛生組合監査委員 斎藤 信治 様

蓮田白岡衛生組合
管理者 山口京子

令和6年度蓮田白岡衛生組合定期監査兼行政監査結果報告書の提言等への
対応状況について（通知）
このことについて、別紙のとおり通知します。

令和6年度 蓮田白岡衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見書及び行政監査結果報告書に基づく提言等への対応状況について

1 むすび 「意見要望事項」			
(1) 計画的な予算執行について			所属課
1 8 6 頁 から	提言・要望 事項	<p>令和5年度の一般会計歳入歳出決算審査意見書において指摘した不用額の縮減については、前年度の94,492千円から48,208千円と、大幅に減少したところである。</p> <p>一方で、個別の事業について執行状況を詳細に見ると、消耗品費、委託料及び工事請負費などについては更に縮減が可能と思われる事業も散見された。</p> <p>不用額の発生には、契約落差や故障等不測の事態への備えなど、相応の理由があるとは思慮するが、財源の効率的活用のために、引き続き不用額の縮減に努められたい。</p>	庶務課 廃棄物対策課 施設管理課
2 3 2 頁 まで	対応の状況	<p>前年度の一般会計歳入歳出決算審査意見書において指摘のあった不用額の縮減については、当年度において大幅な減少が図られたところです。しかしながら、引き続き、可能な限り3月補正予算編成時までに執行状況等を的確に見極め、適切な補正対応を行うとともに、より一層適正な予算執行に努めてまいります。</p> <p>また、工事請負費の不用額3,416,554円のうち、前年度からの繰越事業に係る不用額は2,768,000円となっております。繰越事業についても、契約差額等により減額が可能な場合には、適切な予算措置を講じてまいります。</p>	

(2) 予算書等印刷物の作成部数の見直しについて			所属課
4 1 頁	提言・要望 事項	<p>予算書や決算書などの印刷物の作成に当たって、これまでの例を踏襲し、実際の配布部数よりも多めに印刷している傾向が見受けられた。</p> <p>今後の印刷物の作成に際しては、慣例にとらわれることなく、配布先の見直しや電子媒体等への変更を行うなど、必要部数を十分に精査し必要最小限の印刷に努められたい。</p>	庶務課 会計室

	対応の状況	<p>予算書及び決算書等の印刷物については、従来の慣例にとらわれることなく発行部数の縮減に努め、今後も電子媒体等の活用を推進するとともに、効率的かつ合理的な情報提供に努めてまいります。</p>	
--	-------	--	--

(3) 資金運用について			所属課
7 頁	提言・要望 事項	<p>令和6年度に、これまで実施していた施設整備基金の運用のほか、預金口座を決済用から普通預金口座へ種別変更するなどして計画的な資金運用を図り、預金利子及び運用利子として501千円の収入を得たことは評価に値する。</p> <p>今後においても、資金の安全性及び効率性の確保に配慮した資金計画の策定を進め、的確な資金運用に努められたい。</p>	会計室
	対応の状況	<p>資金運用については、引き続き経済情勢の変動等の影響を注視しつつ、公金の安全性を最優先とし、また、効率性にも配慮しながら有利な資金運用を努めてまいります。</p>	